

阿蘇ファームランド・大自然阿蘇健康の森の宿泊券などが当たる!! 熊本市国民健康保険特定健診 受診キャンペーン

本市の国民健康保険の特定健診受診率は、全国平均と比べると大変低い数字になっています。皆さんにより健康への関心をもってもらうため、プレゼントキャンペーンを行います!

対象 40歳から74歳の本市の国保加入の方で、平成30年4月1日～11月30日に熊本市国保特定健診を受診した方
※11月末までに受診されると自動的に応募となります。



大自然阿蘇健康の森
健康増進プラン宿泊招待券
ペア10組(20名様分)

ASO Farm Land



健康増進パーク
「大自然阿蘇健康の森・阿蘇ファームランド」



本市の国保特定健診は、
市から約7,000円の補助がでます。

約8,000円かかる診査費用が自己負担金1,000円(前年度非課税世帯の方は無料)で受診できます。

特定健診は、生活習慣病を未然に防ぐためにメタボリックシンドロームのリスクを調べるなど大事な健診です。継続して受診することが病気の芽を摘むことに繋がります。今まで受診していない方も、これを機に受診しませんか。

特定健診・プレゼントキャンペーンについて詳しくは、右の二次元バーコードを読み取るか、国保年金課(☎096-328-2280)へ。

※国民健康保険以外の健康保険の方は、加入している保険者に問い合わせください。



阿蘇ファームランド
(阿蘇元気の森)
元気の森招待券
ペア100組(200名様分)

マイナンバーカード用顔写真 無料撮影キャンペーン

マイナンバーカードの申請に必要な顔写真を無料で撮影し、その場で申請手続きができます。期間限定のキャンペーン企画ですので、ぜひこの機会に申請ください。



撮影場所 マイナンバーセンター(市庁舎1階)、区役所、総合出張所、サービスコーナー

期間 9月3日(月)～11月30日(金)(土日・祝日を除く)

時間 午前8時半～午後5時

対象 市内に住民登録がある方

持参物 本人確認書類(顔写真付きでない場合は2点)

(地域政策課 ☎096-328-2067)

飽田・北部まちづくりセンターに 証明書自動交付機を設置します

設置日 9月1日(土)～

設置場所 飽田まちづくりセンター・公民館1階

北部まちづくりセンター・公民館1階

利用時間 午前9時～午後9時半※戸籍証明の利用時間 午前9時～午後8時

(公民館閉館日は、午前9時～午後5時)

12月29日～1月3日は、利用できません。

発行できる

証明書・

交付手数料

住民票の写し、印鑑登録証明書、市・県民税(所得・課税)証明書

1通 **250円**(窓口交付の場合300円)

戸籍全部(個人)事項証明(戸籍謄本・抄本) 1通 **450円**

※証明書自動交付機の利用には、マイナンバーカードが必要です。(地域政策課 ☎096-328-2067)



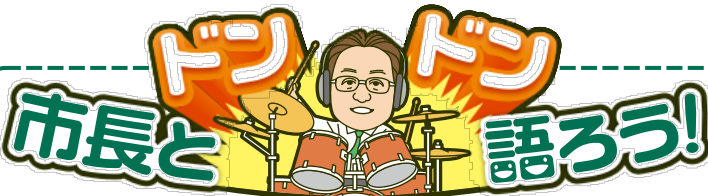
熊本市民スポーツフェスタ秋季大会 参加者募集

無料

日時	種目	内容	場所	対象	定員	申込み期限
10月6日(土) (前半の部)午前9時半～10時45分 (後半の部)午前11時～午後0時15分	トランポリン 体験教室	トランポリン体験	市総合体育館 中体育室	小学生以上	各30人	9月14日(金)
10月20日(土) 午前9時半～11時45分	体操体験教室	マット運動、跳び箱、 鉄棒など	市総合体育館 小体育室	5歳～ 小学4年生	60人	9月28日(金)

申込み 上記申込み期限までに市ホームページ、スポーツ振興課、まちづくりセンター、体育施設(市総合体育館、浜線健康パーク、南部総合スポーツセンター、アクアドームくまもと、託麻スポーツセンター)に設置してある実施要綱を確認のうえ、往復はがきに必要事項を書いて、〒862-0941 中央区出水2丁目7-1市総合体育館・青年会館(☎096-385-1010)へ。※定員を超えた場合は、抽選。

(スポーツ振興課 ☎096-328-2724)



7月24日に「教えて!大西熊本市長 子ども相談室」を開催し、小学生の皆さんと語りました。

市長が好きな熊本の特産品

熊本にはどんな特産品があるのか良く知りません。市長はどんな特産品が好きなのか教えてください。

すいかが大好きです。熊本はすいかの名産地で、植木地域だけでなく県内でも多く作られていて、作付面積が日本一です。熊本のすいかは甘くてみずみずしくておいしいですね。そのほか熊本は、なすやトマト、メロンも特産品です。皆さんも熊本の特産品をたくさん食べて大きく成長してくださいね。

災害が起こったとき大変なこと

私は熊本地震の時、水が止まって食器などが洗えなくなり困りました。市長はどんなことが大変でしたか。

熊本市長
大西一史

熊本地震が起こったときにまず一番心配したのは、市民の皆さんが無事であるか、命が守られているのかということでした。その次に、水や食料が足りないことでした。また、全国から水や食料を送っていただきましたが、それを被災者の皆さんに届けるのがすごく難しかったですね。断水したときはトイレも流せずお風呂にも入れず、皆さん本当に困ったと思います。そういう生活に必要なものを皆さんに早く届け、日常生活を取り戻していただくことがすごく大変でした。そのような経験から、水や火を使わずに調理できる食料を普段から1週間分くらい備蓄することが大切だと思いました。

※やりとりは一部を抜粋したものです。

市長になって良かったこと

ほくはサッカーやバスケットをすることが楽しいです。市長はどんなときが楽しかったり嬉しかったりしますか。

市民の皆さんから感謝されたときに良かったな、嬉しかったなと思います。例えば、市長になった翌年に江津湖花火大会を復活させたのですが、多くの皆さんから「花火大会を復活させてくれてありがとう」と声を掛けられました。普段の仕事が、市民の皆さんに喜んでもらえたり、評価されたりすることはやりがいがあります。最近では、今年6月に市内すべての小中学校にエアコンの設置が完了しました。その時にも多くのお子さんや保護者の方、先生方から「市長ありがとう」と感謝の言葉をいただき、とても嬉しかったです。

